

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0685
施設名	れんげ保育園
施設所在地	東大和市芋窪3-1615
法人名	社会福祉法人 蓮花苑

1. 活動のテーマ

<テーマ>

大きくなったら何になる？「お仕事について調べてみよう」

<テーマの設定理由>

毎月行われる誕生会で、好きな食べ物や好きな遊びなどをみんなの前で発表します。今年の年長児が今年の誕生日では何を発表するかを話し合うと、「大きくなったら〇〇になりたい！」と将来の夢を発表しようということになりました。そこで、大きくなったらなれる職業って、今知っているものの他にどんなお仕事があるんだろう？という子ども達の声を拾ったところから「お仕事について調べてみよう」という流れになりました。

2. 活動スケジュール

4月：誕生会で発表する内容を「大きくなったら〇〇になりたい」にした。
5月：①どんなお仕事があるか調べるにはどうしたらいいのか話し合う。
②おうちの人の仕事を聞いてくる。それを発表しあう。
6～9月：クラスにある「お仕事図鑑」で自由に調べる。
10月：①みんなで地域の図書館に行き興味があるお仕事の本を一人1冊借り
②職業についてわかったことや発見したことなどをグループで話し合
11月：やりたい仕事が決まり、夢を叶えた「将来の自分」を絵に描いてみた。
12月：保育園に来てくれるいろんなお仕事の人にグループでインタビューをした。
2月：ドーム立川立飛にて行われた法人合同の作品展の「すくわくブース」にて、これまでの活動をパネルにして展示した。
3月：卒業式で将来の夢を保護者の前で発表。将来の夢の絵(複写)を卒園式年制作の額にした。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・いつでも手に取って調べることのできる場所に「お仕事図鑑」を置いた。
- ・地域の図書館に行く機会を作った。
- ・保育園に来てくれる様々な職種の方々に協力していただき、子どもたちがインタビューを行って知識や理解を深めた。
- ・作品展では大きなパネルにした活動の経緯を展示し、多くの方々に見ていただいた。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ①おうちの人にお仕事について話を聞き、感想や気づいたことを発表しあった。
- ②図鑑で調べたことで気づいたことを子どもたち同士で語り合っていた。
- ③関心が広がり、必要な資格や学校のことなどたくさんの気づきや疑問が生まれていた。
- ④将来の自分の姿を絵に描くことで、どんな制服があるのか調べていた。
- ⑤図書館にはたくさんの職業についての本があること・まだまだ知らない職業があることを知った。
- ⑥保育園に来てくれるたくさんの業者さんにインタビューし、ディスカッションを行った。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- ・自分のお父さん、お母さんがどんなお仕事をしているのかとても誇らしげに発表していた。
- ・「貿易」「介護」「インストラクター」等探求していくうちに初めて知った言葉も多数あった。
- ・「学校に行かないといけないんだ」「資格がいるんだって」「たくさん勉強しなくちゃ」「筋力が必要なんだって」「お金を貯めないといけない」等々、どんどん知識が増えていく過程が見られた。
- ・大きくなったら何になりたいか定まった子供たちの表情がとても頼もしく見えた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・回数を重ねるごとに子ども達の関心が増していくのが分かった。
自分の親の仕事語る場面では、改めて親の偉大さを知る嬉しそうな表情が見られた。
- ・自発的に図鑑を手に取り、気づいたことを自然に友だちと語り合っていた。驚くほどたくさんの発見をしていた。
- ・図書館では次々と知らなかった職業が見つかり、思いがけず選択の幅が広がった様子だった。
- ・職業につくための学校や訓練があることがわかりたくさんの気づきを得ていて、とても新鮮な良い時間だった。
- ・作品展でのすくわく展示では、一緒に来た保護者に嬉しそうに経緯を説明している子どもの姿が見られた。
- ・卒業式で舞台上に立ち、堂々と将来の夢を発表する子どもたちの姿が本当に大きく見えた。